

微笑  
ほほえみ

# 車いす用電動昇降機 微笑の向日葵

組立説明書

この度は、「車いす用電動昇降機 微笑の向日葵」をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。  
本書には、本製品の組み立て方ならびに使用上の注意事項について記載しています。  
使用者および介助者の方は、ご使用前によくお読みの上、正しくお使いください。  
また、お読みになった後は、お使いになられる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

## <SK-S型>



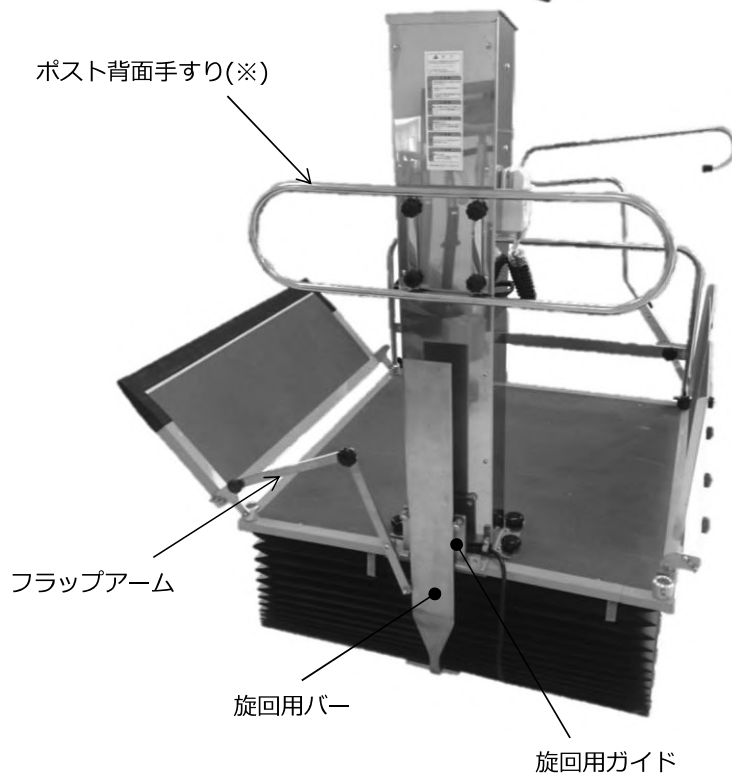
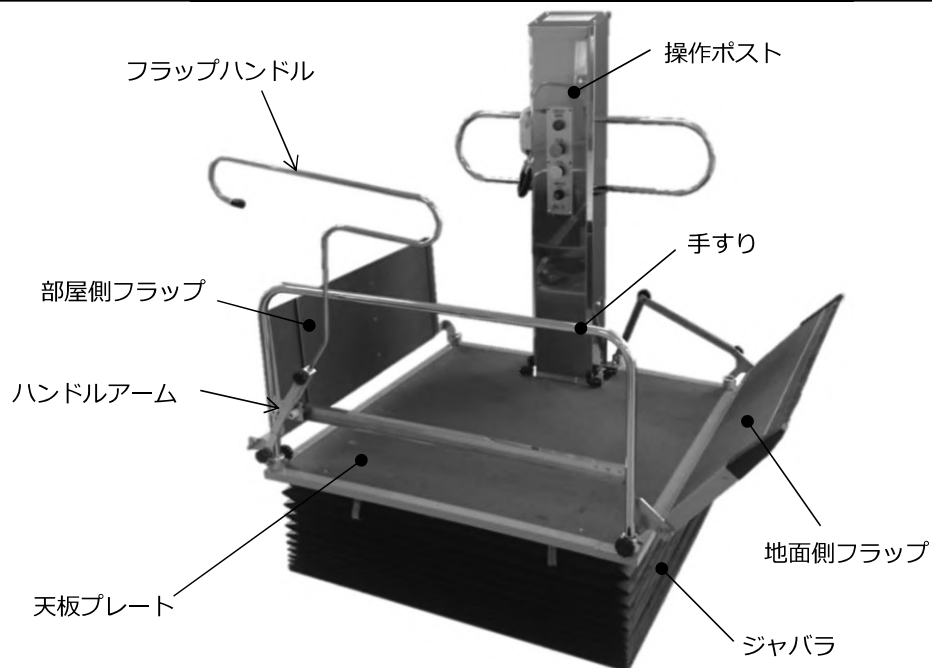
### もくじ

各部材の名称	1
部品表	2
設置上のご注意	3
組立手順	4～13
設定方法	14
メモ	15

## <SK-L型>



# 各部材の名称

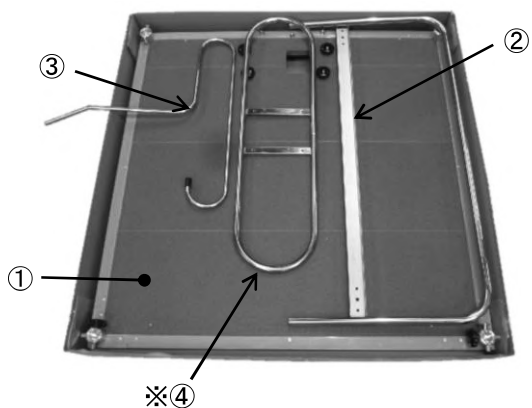


※写真はSK-Lです。

※ポスト背面手すりはSK-Sには付属していません。

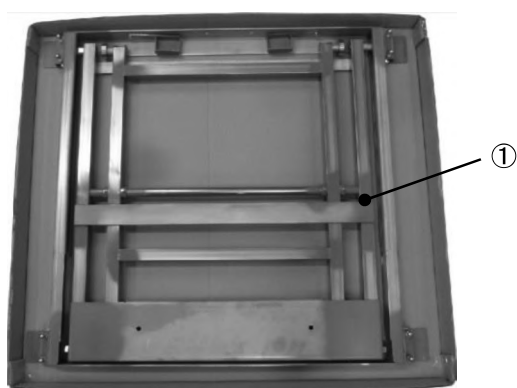
品名	品番コード	TAISコード	重さ
車いす用電動昇降機	SK-S	01235-000146	約88kg
車いす用電動昇降機	SK-L	01235-000147	約107kg

# 部品表



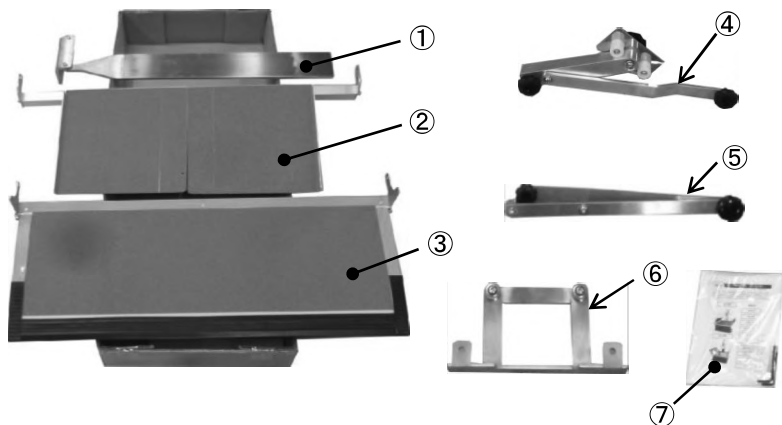
品名：天板部

部材の名称	入数
① 天板プレート	1
② 手すり	1
③ フラップハンドル	1
④ ポスト背面手すり (※SK-Sには付属していません)	1



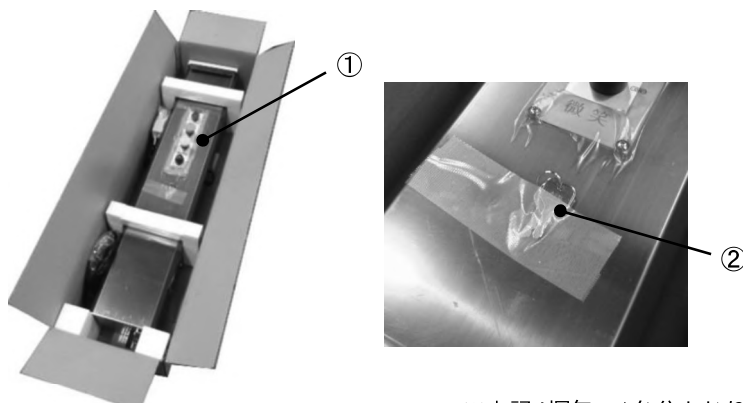
品名：ベースフレーム

部材の名称	入数
① ベースフレーム	1



品名：フラップ部

部材の名称	入数
① 旋回用バー	1
② 部屋側フラップ	1
③ 地面側フラップ	1
④ ハンドルアーム	1
⑤ フラップアーム	1
⑥ 旋回用ガイド	1
⑦ 付属品セット ・取扱説明書・組立説明書 ・六角レンチ(サイズ5,6) ・六角スパナ(サイズ13)	1



品名：操作ポスト

部材の名称	入数
① 操作ポスト	1
② キー	1

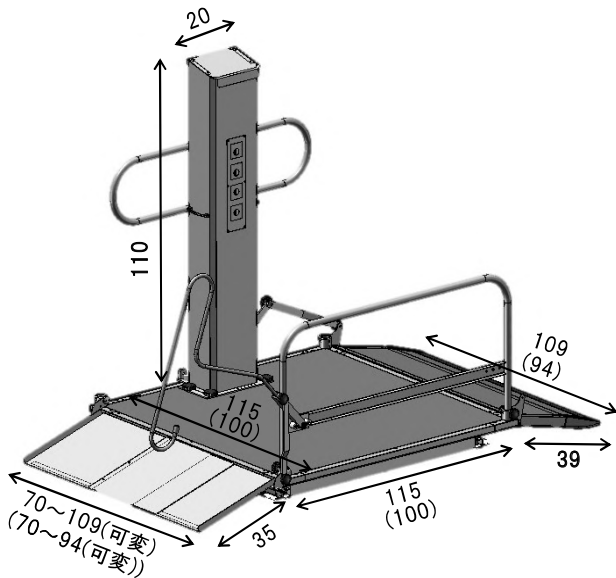
※上記4梱包で1台分となります。

# 設置上のご注意

No.	確認事項	SK-S	SK-L
1	利用者（車いす含む）耐荷重	180kg以内	200kg以内
2	設置場所の段差の高さ	8cm～65cm	9cm～85cm
3	設置場所の広さの目安 ※・車いすの乗り入れスペースを含みます。 ・部屋側フラップの寸法は含んでいません。	270cm×150cm	【直進】 280cm×160cm
			【L字】 160cm×280cm
4	設置場所の部屋側間口寸法	80cm以上	
5	設置地面の勾配	水勾配2°以下	
6	車椅子進行方向	直進	直進・L字
7	AC100Vコンセントが必要です。（電源コード4m付き）	—	
8	不安定な地面、柔らかい地面への設置はできません。	—	

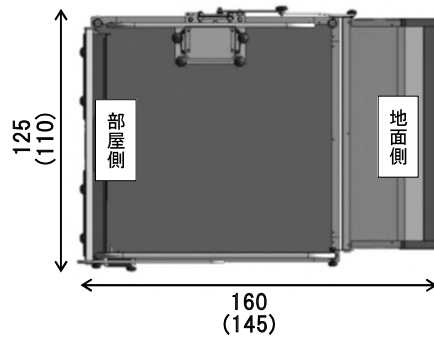
## <製品寸法(SK-L)>

【単位:cm】

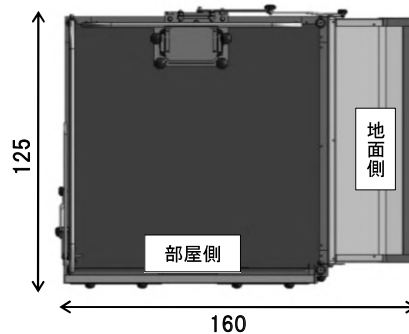


※( )寸法はSK-Sの寸法となります。

### <直進方向下降時>



### <L字方向下降時>※SK-Lのみ

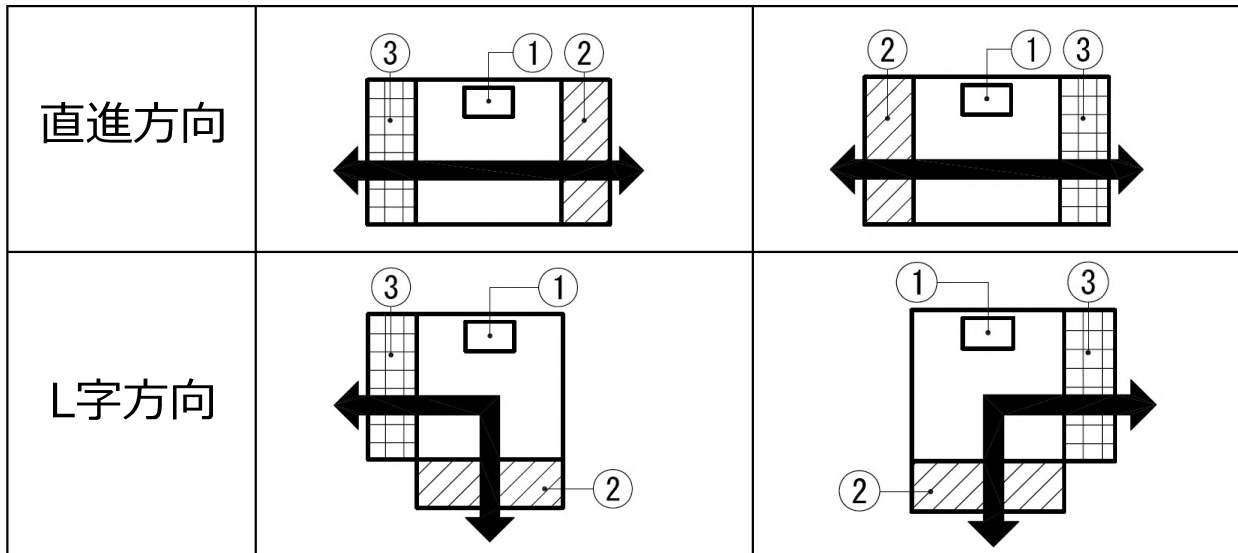


# 組立手順

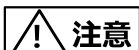
※組み立ては納入業者の方に行っていただくようお願いします。

## 1.車いす用電動昇降機の操作ポスト、フラップの位置関係の確認

車いすの出入りを想定し、車いす用電動昇降機の操作ポストの位置、フラップの位置を決定してください。



①：操作ポスト ②：部屋側フラップ ③：地面側フラップ 矢印：車椅子の進行方向

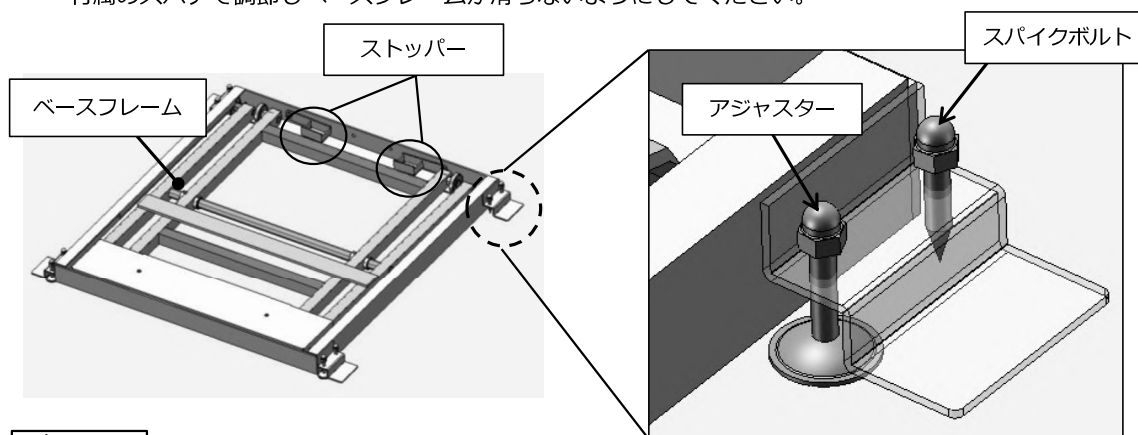


**注意**

- ・SK-Sは直進方向のみ、SK-Lは直進方向とL字方向に出入りが出来ます。
- ・地面側フラップは操作ポスト正面には取り付けることが出来ません。

## 2.ベースフレームの設置

ベースフレームを設置する場所へ置いてください。※ストッパーがある側が操作ポスト側となります。アジャスターを付属のスパナで調節しベースフレームを水平にしてください。コンクリートやアスファルトなど固く滑りやすい地面に設置する場合はスパイクボルトを付属のスパナで調節しベースフレームが滑らないようにしてください。

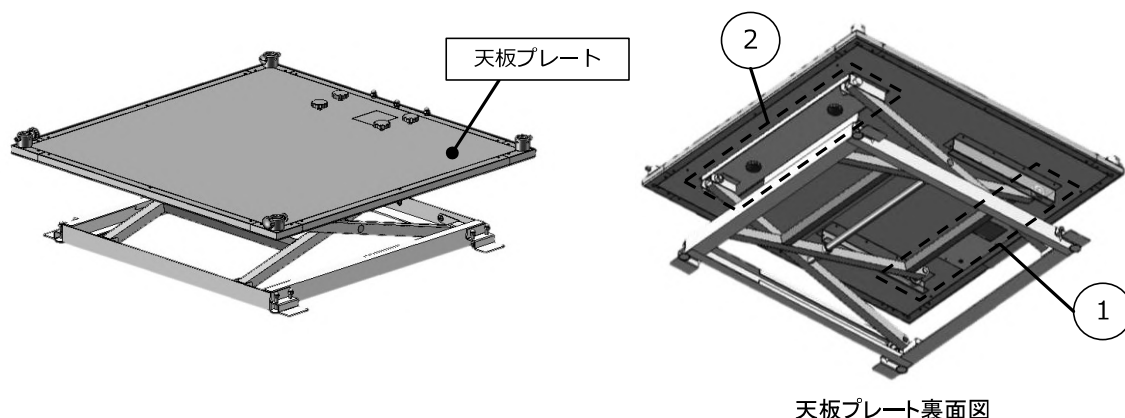


**注意**

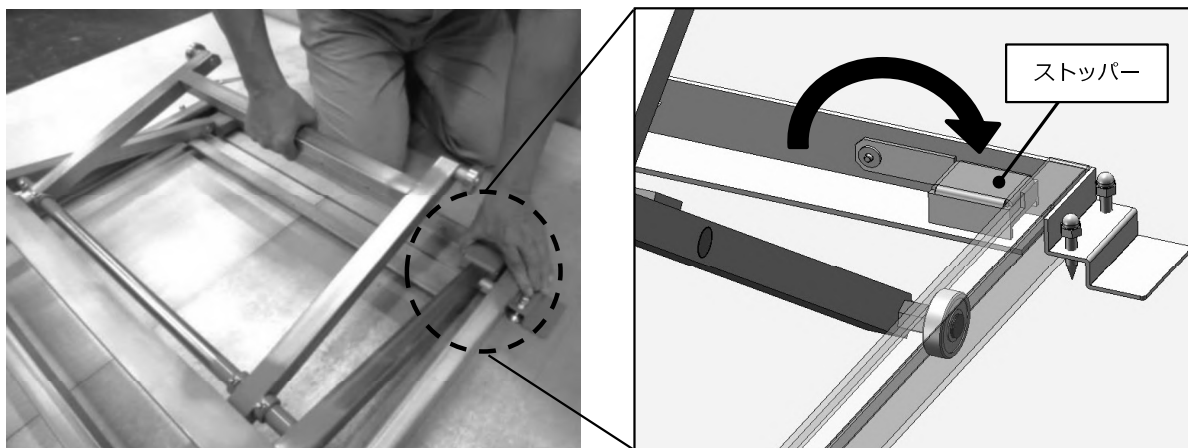
- ・スパイクボルトを使用する場合は、地面に傷が付く恐れがあります。
- ・ベースフレームを移動する場合は、スパイクボルトを緩めてから移動してください。

# 組立手順

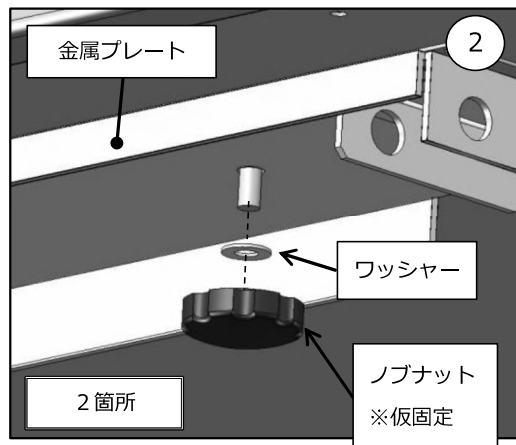
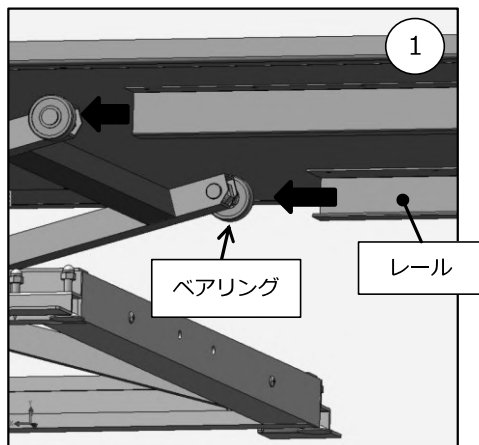
## 3.天板プレートの取り付け



ベースフレームのフレームを手で20cmほど持ち上げた状態で、ストッパー（2カ所）を下図の様に外側へ回転させゆっくりとフレームを下してください。フレームが少し持ち上がった状態で停止します。



- ①ベースフレームのベアリング部(2カ所)へ天板プレートのレールをはめ込んでください。
- ②ベースプレートの金属プレートの穴と天板プレートのボルトを合わせて、ノブナット、ワッシャーで仮固定してください。（2カ所） ※本固定は手順6で行います。  
※ノブナット、ワッシャーは天板プレートに組み込まれています。



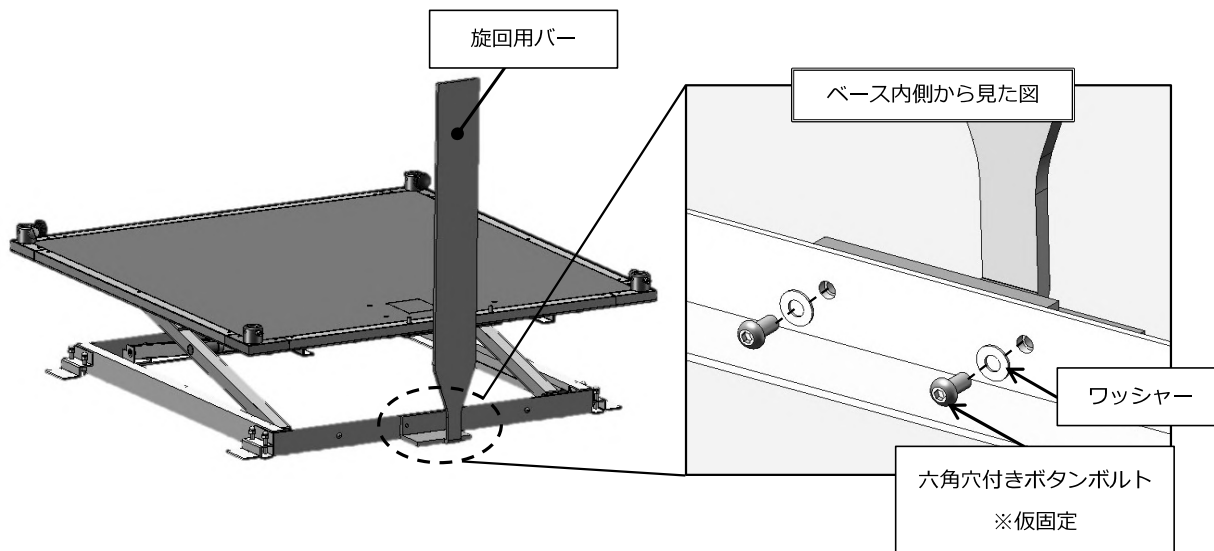
# 組立手順

## 4. 旋回用バーの取り付け

旋回用バーを六角穴付きボタンプルト、ワッシャー（2カ所）で仮固定してください。

※本固定は手順6で行います。

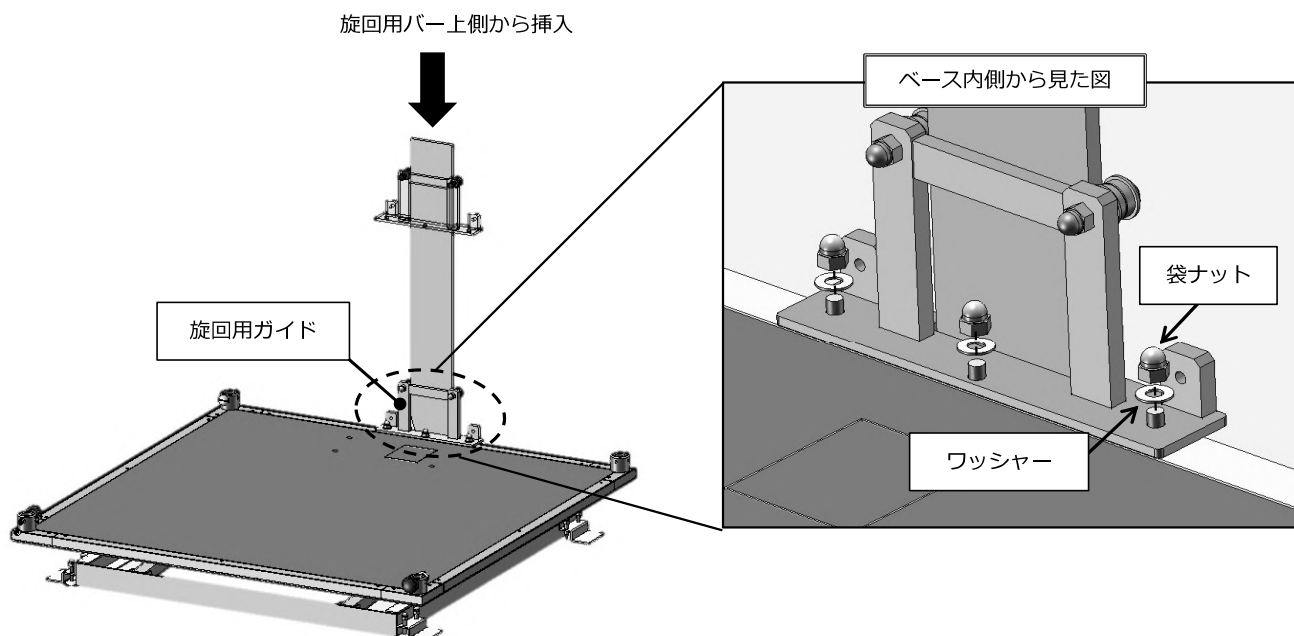
※六角穴付きボタンプルト、ワッシャーは旋回用バーに組み込まれています。



## 5. 旋回用ガイドの取り付け

旋回用ガイドを旋回用バーに通し、天板プレートに袋ナット、ワッシャー（3カ所）でしっかりと固定してください。※袋ナット、ワッシャーは天板プレートに組み込まれています。

旋回用ガイドの穴位置と天板プレートのボルトの位置がうまく合わない場合は、3・4で仮固定している箇所を手で動かして調整し、旋回用ガイドの穴位置を合わせてください。

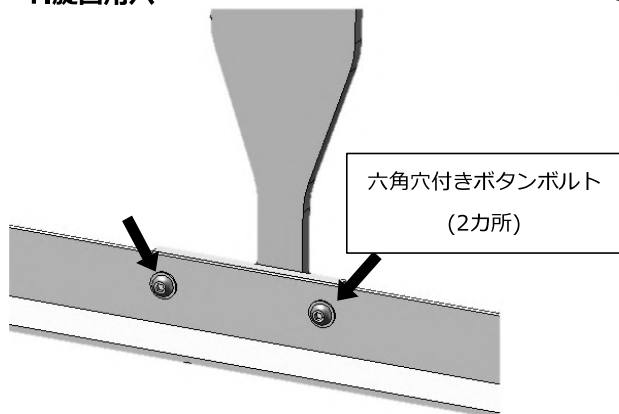


# 組立手順

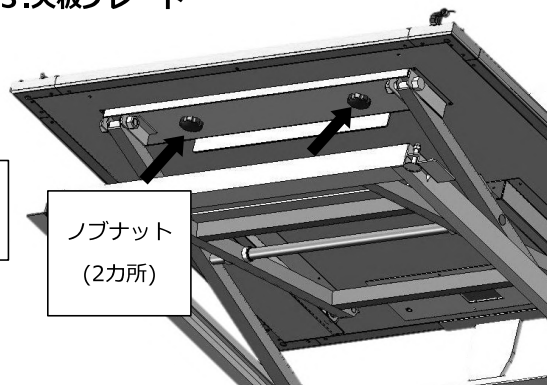
## 6. 旋回用バーと天板プレートの固定

4、3の手順で仮固定している部材を本固定してください。

### 4. 旋回用バー



### 3. 天板プレート



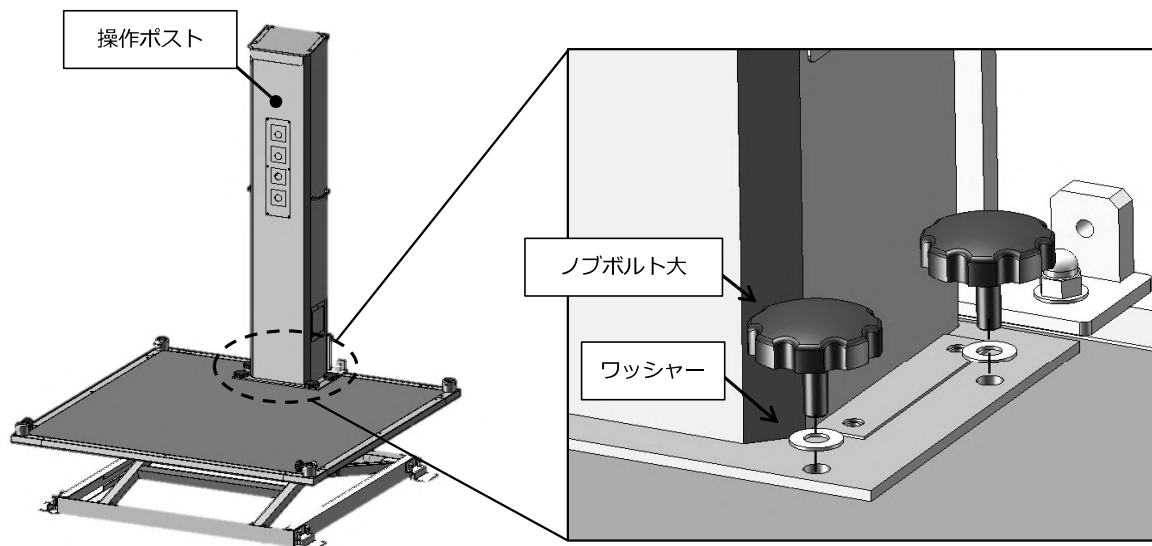
#### ⚠ 注意

・組立後、ガタつき、ねじの緩みなどが無いことを必ず確認すること。

## 7. 操作ポストの取り付け

操作ポストと天板プレートをノブボルト大、ワッシャー（4カ所）で固定してください。

※ノブボルト大、ワッシャーは天板プレートに組み込まれています。



#### ⚠ 注意

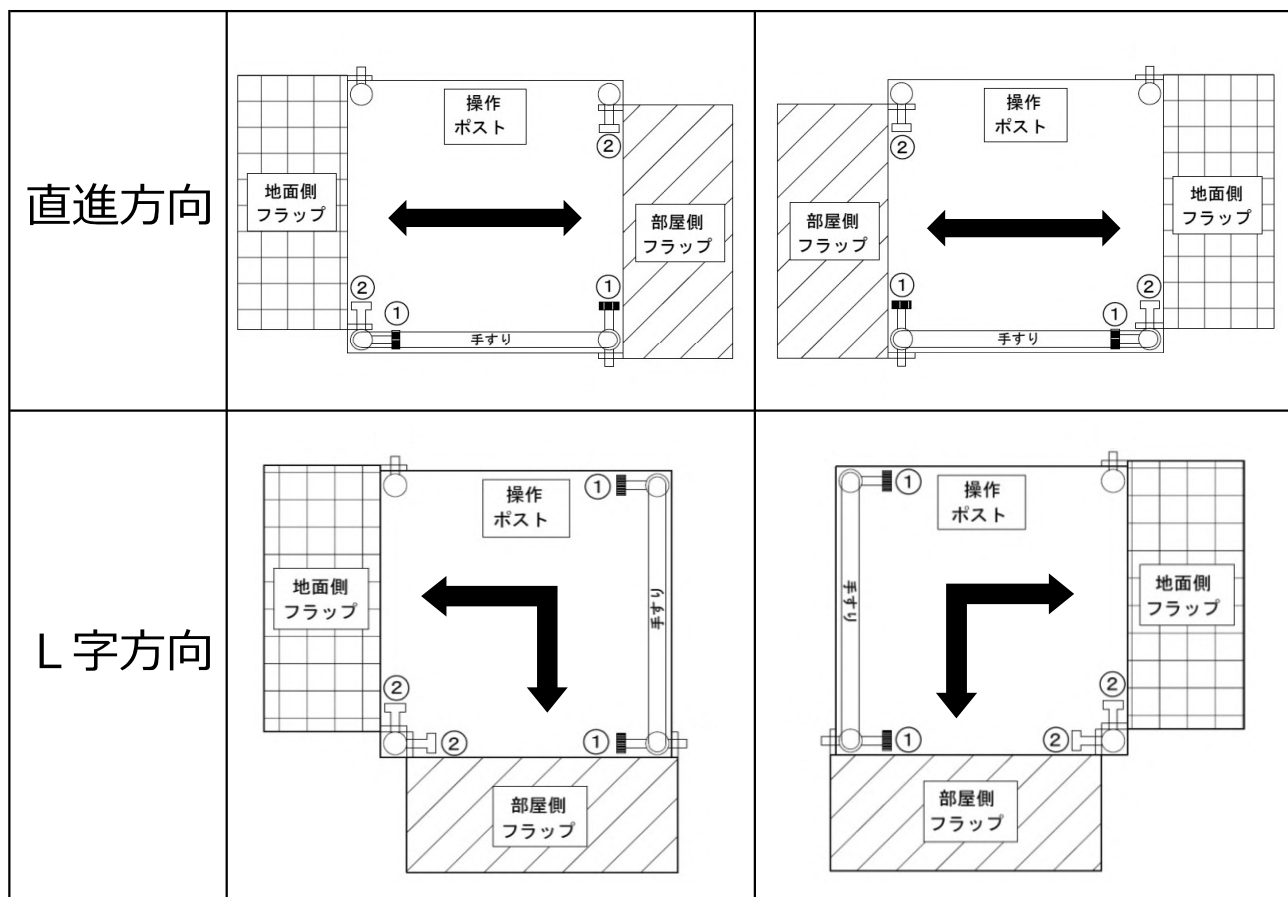
・操作ポスト取付時は、天板に乗った状態で作業しないでください。  
・組立後、ガタつき、ねじの緩みなどが無いことを必ず確認すること。



# 組立手順

## 乗り入れパターンと取付部品的位置組み合わせ

希望の出入り方向に応じて、天板に①ノブボルト大、②旋回用ボルトを入れ替えてください。



①ノブボルト大  
(2個)



②旋回用ボルト  
(2個)

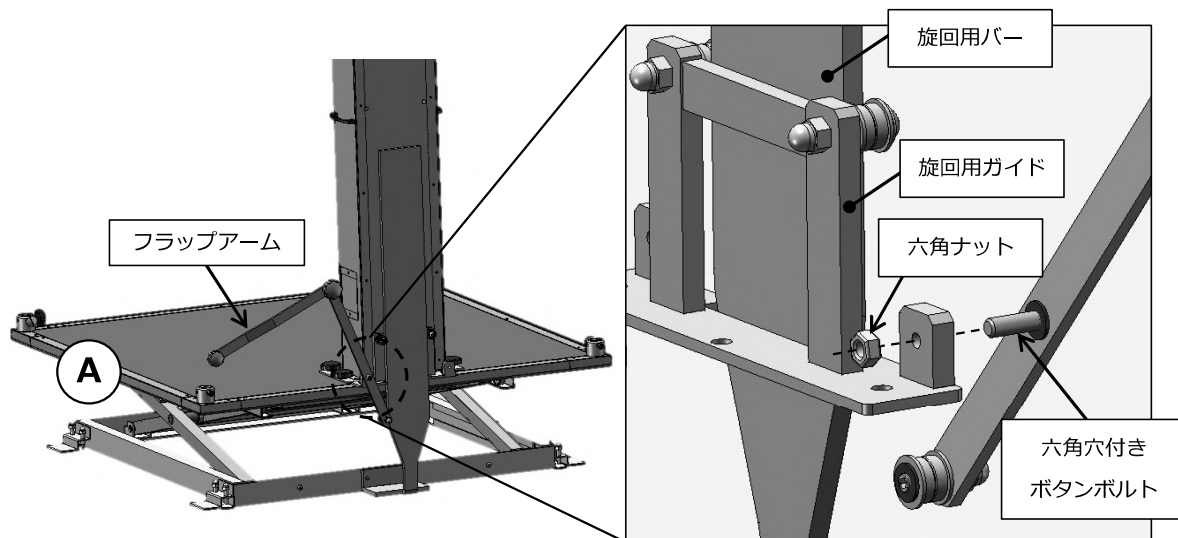
### ⚠ 注意

- ・SK-Sは直進方向のみ、SK-Lは直進方向とL字方向に出入りが出来ます。
- ・地面側フラップは操作ポスト正面には取り付けることが出来ません。

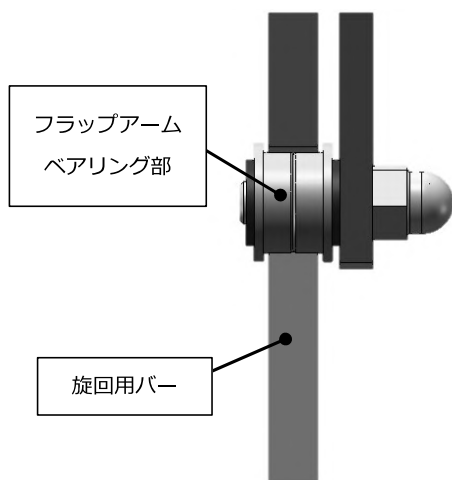
# 組立手順

## 8. フラップアームの取り付け

地面側フラップを取り付ける方向に、フラップアームを取り付けてください。  
天板プレートの旋回用ガイドとフラップアームを六角穴付きボタンスボルト、六角ナットで固定してください。  
※六角穴付きボタンスボルトと六角ナットはフラップアームに組み込まれています。



※上図はA位置に地面側フラップが取りつく状態です。



※上図のように旋回用バーがフラップアームベアリング部の溝内に収まるようにフラップアームを取り付けてください。

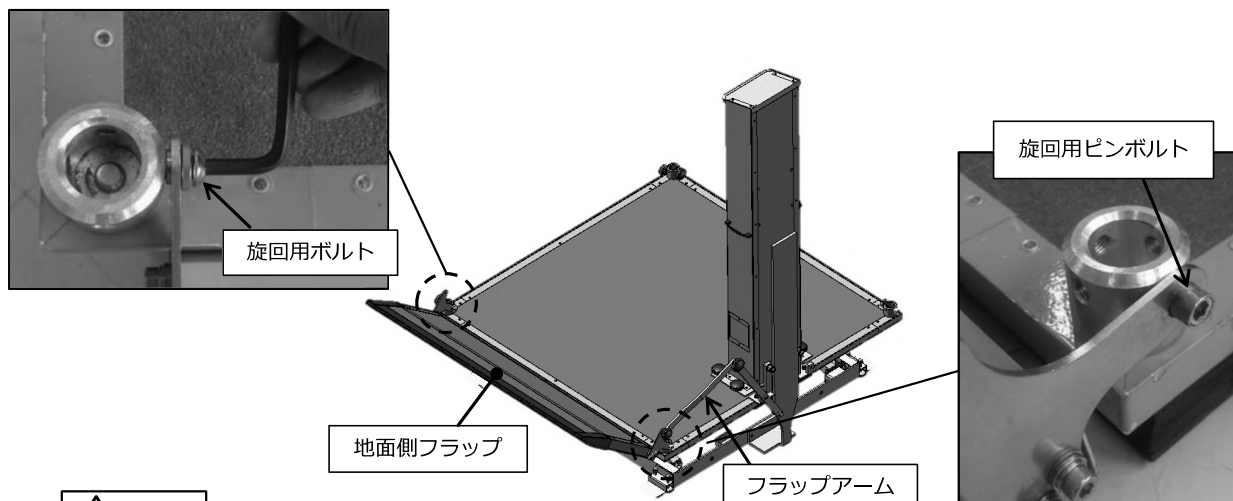
### ⚠ 注意

・組立後、ガタつき、ねじの緩みなどが無いことを必ず確認すること。

# 組立手順

## 9. 地面側フラップの取り付け

手順8で取り付けしたフラップアームがある方向に合わせて地面側フラップを取り付けます。  
地面側フラップ端面のブラケットの穴に、天板プレートに組み込まれている旋回用ピンボルトを通し  
反対側を旋回用ボルト(六角レンチサイズ呼び5)で固定してください。  
※旋回用ボルトは天板プレートに組み込まれています。  
※地面側フラップはフラップアーム側にオフセットして取り付けてください。

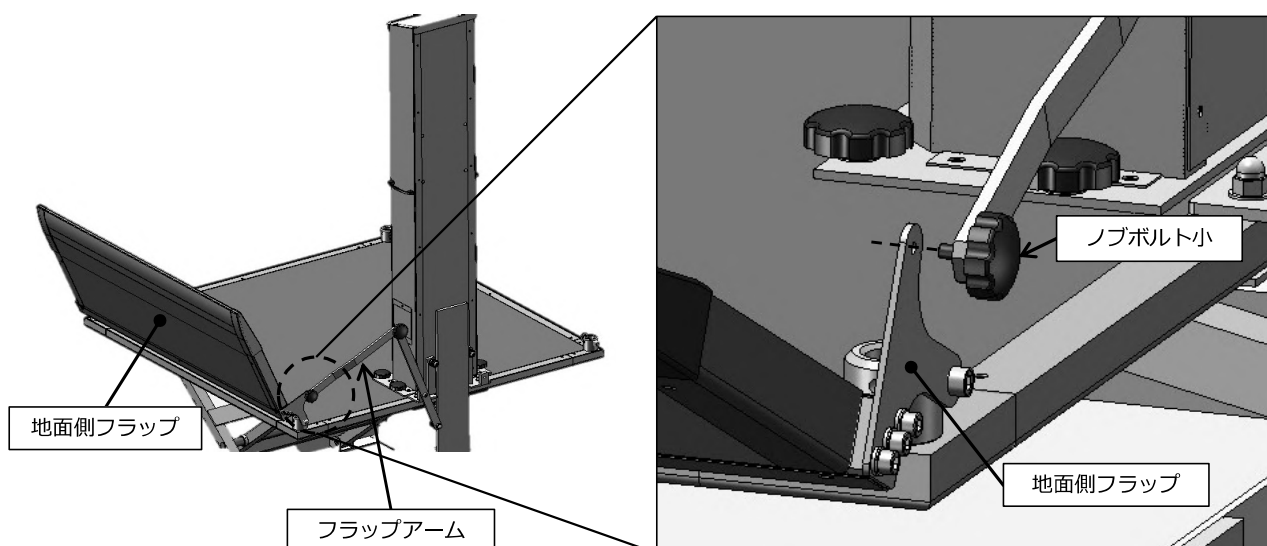


### ⚠ 注意

・組立後、ガタつき、ねじの緩みなどが無いことを必ず確認すること。

## 10. 地面側フラップとフラップアームの固定

地面側フラップを立てさせます。  
地面側フラップとフラップアームをノブボルト小で固定します。  
※ノブボルト小はフラップアームに組み込まれています。



### ⚠ 注意

・組立後、ガタつき、ねじの緩みなどが無いことを必ず確認すること。

# 組立手順

## 1 1. 部屋側フラップの取り付け

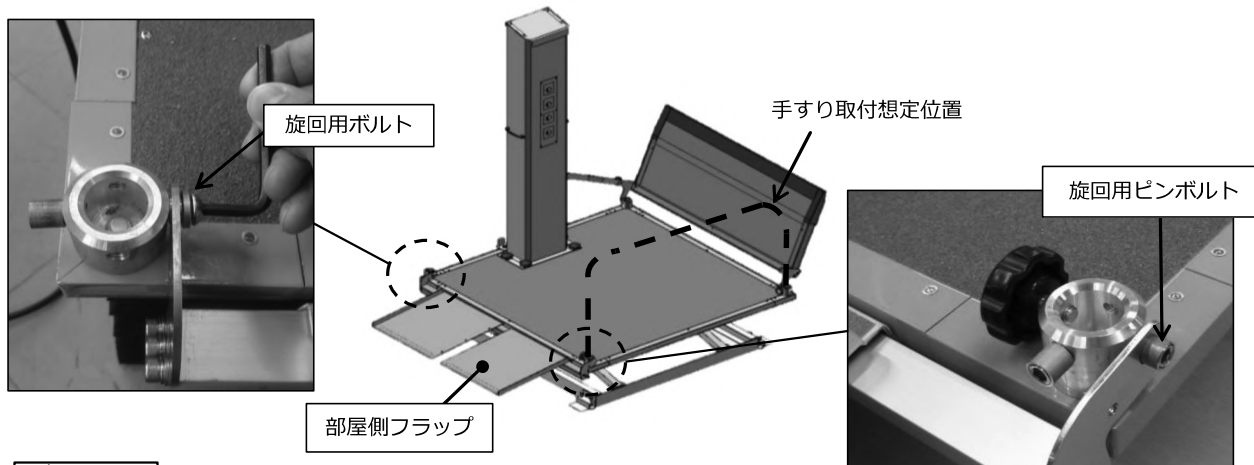
想定した位置に部屋側フラップを取り付けます。

部屋側フラップ端面のブラケットの穴に、天板プレートに組み込まれている旋回用ピンボルトを通して反対側を旋回用ボルト(六角レンチサイズ呼び5)で固定してください。

※旋回用ボルトは天板プレートに組み込まれています。

※部屋側フラップは手すりを取り付く側にオフセットして取り付けてください。

※図は直進乗り込みの状態です。



### ⚠ 注意

- ・組立後、ガタつき、ねじの緩みなどが無いことを必ず確認すること。

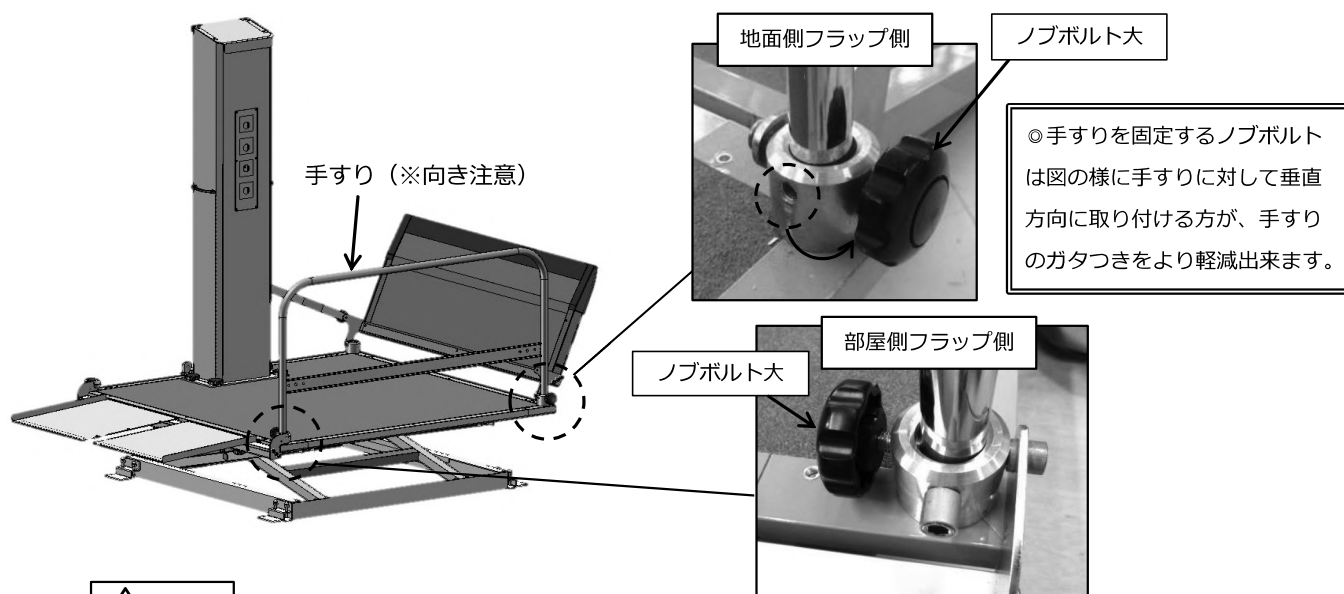
## 1 2. 手すりの取り付け

地面側フラップ、部屋側フラップが取り付けられていない天板プレートの辺に手すりを取り付けます。

天板プレートと手すりはノブボルト大(2カ所)で固定してください。

※ノブボルト大は天板プレートに組み込まれています。

※手すりは横棧コの字の開口部側が外側に向く様に取り付けてください。



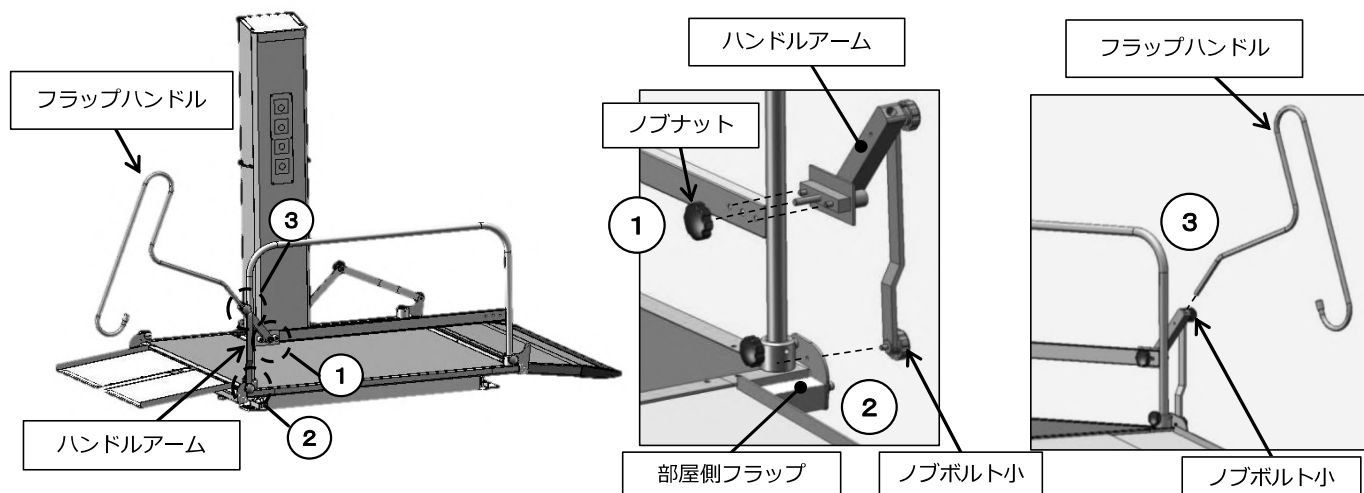
### ⚠ 注意

- ・組立後、ガタつき、ねじの緩みなどが無いことを必ず確認すること。
- ・手すりは向きに注意して取り付けてください。

# 組立手順

## 1 3. ハンドルアーム、フラップハンドル取付け

- ①手すりとハンドルアームをノブナットで固定します。
  - ②部屋側フラップとハンドルアームをノブボルト小で固定します。
  - ③フラップハンドルとハンドルアームをノブボルト小で固定します。
- ※ノブナット、ノブボルト小はハンドルアームに組み込まれています。  
※フラップハンドルの取り付け方向は、用途に合わせて使用し易い方向に取り付けてください。

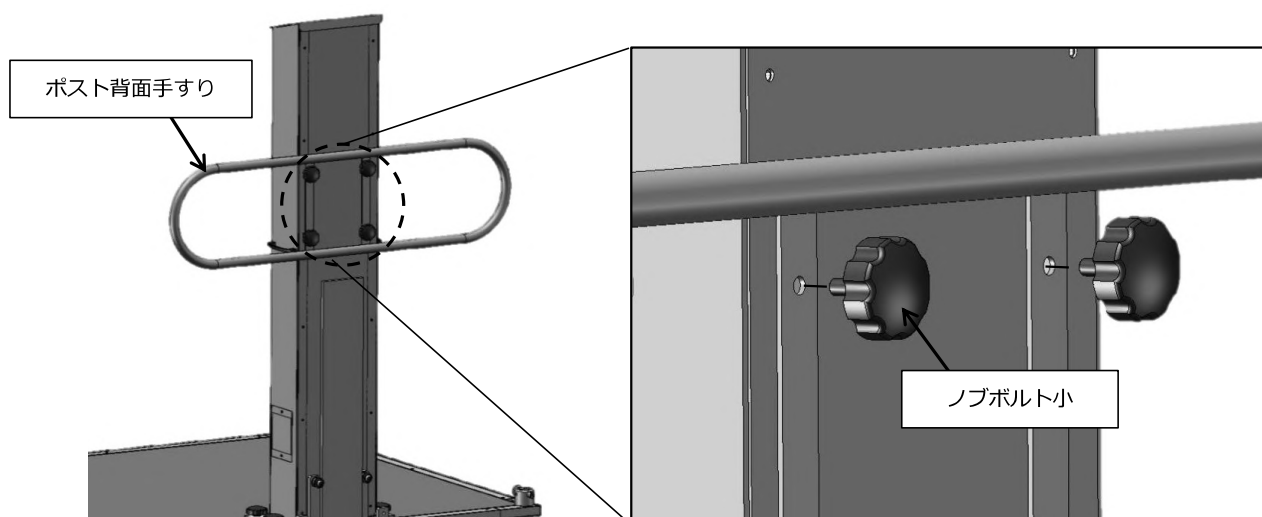


### ⚠ 注意

- ・組立後、ガタつき、ねじの緩みなどが無いことを必ず確認すること。

## 1 4. ポスト背面手すりの取り付け ※SK-Lのみ

- 操作ポストにポスト背面手すりをノブボルト小（4カ所）で固定してください。  
※ノブボルト小は操作ポストに組み込まれています。  
※SK-Sの場合、ポスト背面手すりは付属していません。



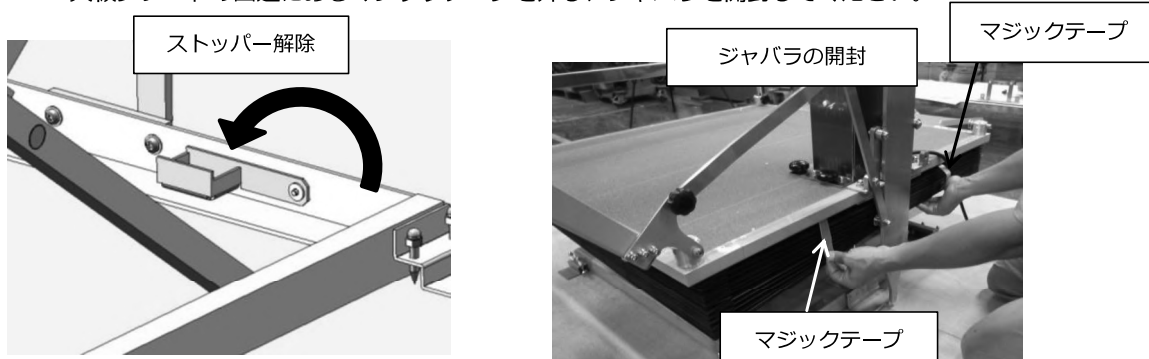
### ⚠ 注意

- ・組立後、ガタつき、ねじの緩みなどが無いことを必ず確認すること。

# 組立手順

## 15. ストッパーの解除、ジャバラの開封

操作ポストについては手順16の動作確認をご覧ください。  
天板プレートを上昇させ、ベースフレームのストッパーを解除してください。(2カ所)  
天板プレートの四辺にあるマジックテープを外し、ジャバラを開封してください。



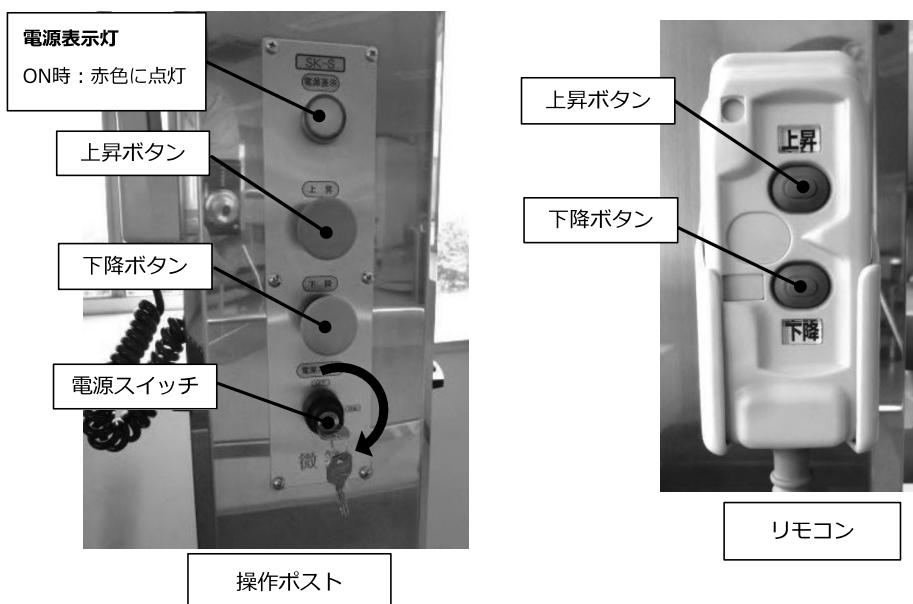
### ⚠ 注意

- ・ジャバラが正常に開封されているか全周確認してください。

## 16. 動作確認

- ・100Vの電源コンセントに電源プラグを差し込んでください。  
(アースターミナル付きコンセントの場合は、アースターミナルのネジをアースクリップで挟んでください。)
- ・電源スイッチにキーを差し込み、ON状態で電源表示が赤色に点灯するのを確認してください。  
※キーは操作ポストに付属しています。
- ・操作ポスト又はリモコンのボタンを押して作動することを確認してください。  
上昇ボタンを押すと天板プレートが上昇します。下降ボタンを押すと天板プレートが下降します。  
※ボタンを押している間のみ作動します。
- ・一番下まで下降すると地面側フラップが倒れ、地面に設置することを確認してください。
- ・上昇すると地面側フラップがリフト側に起き上がることを確認してください。
- ・一番上まで上昇すると停止することを確認してください。

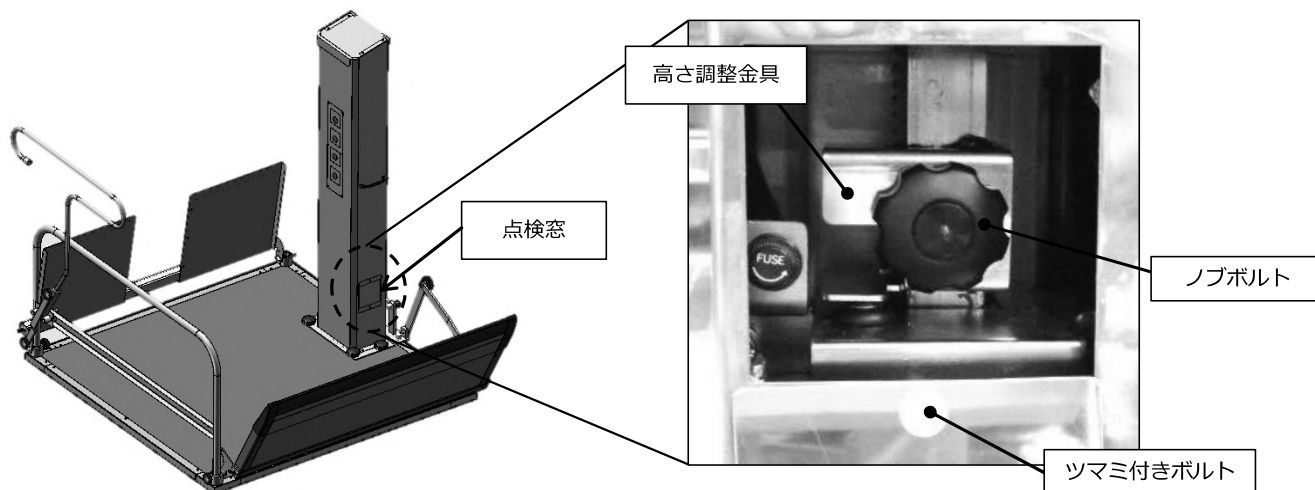
※下記内容は停電時の動作確認です。下記の通り動作するか必ず確認してください。  
停電時を想定し、電源からプラグを外してください。電源スイッチにキーを差し込みON状態で  
操作ポスト又はリモコンの下降ボタンを押して一番下まで下降することを確認してください。  
(※本操作時は電源表示灯は点灯しません)



# 設定方法

## 上昇高さの設定

一番上まで上昇させ、点検窓のツマミ付きボルトを緩めて開けてください。  
高さ調節金具のノブボルトを緩め、天板プレートの高さを調節します。  
調節した高さに高さ調節金具をノブボルトで固定します。  
点検窓をツマミ付きボルトで固定してください。

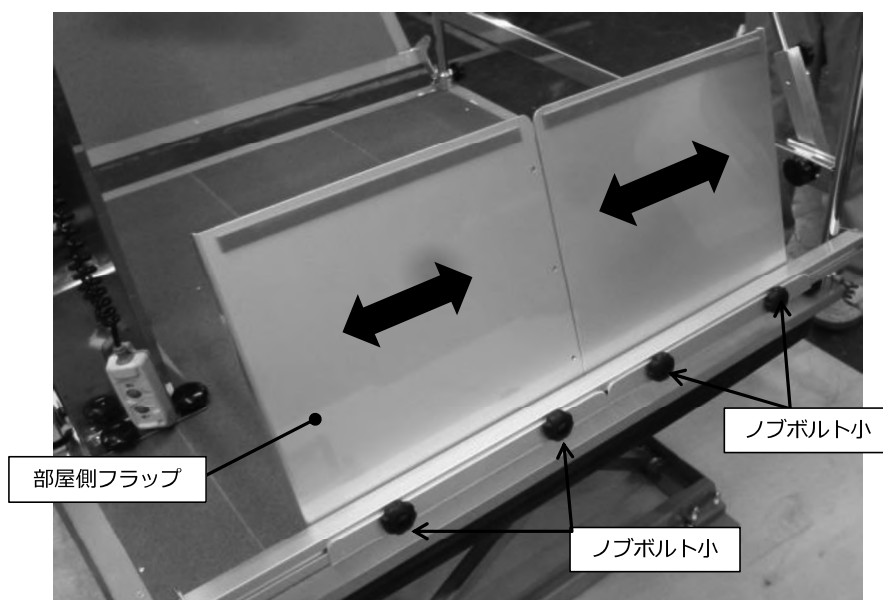


### ⚠ 注意

・上昇、下降を2〜3回繰り返して、停止位置が正しく設定されているか確認してください。

## 部屋側フラップの幅調整

ノブボルト小を緩めて部屋側フラップをスライドさせ、幅を調整してください。



※写真はSK-Sの部屋側フラップです。  
SK-Lの場合は3枚仕様となります。

以上で組立・設定は完了となります。



<https://www.sk-shikoku.co.jp>

本 社 工 場 〒769-2402 香川県さぬき市津田町鶴羽1118-15  
TEL (0879)42-1111 (代) FAX (0879)42-1112

010-5003B